



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本エスリード株式会社
コード番号 8877 URL <http://www.eslead.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒牧 杉夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 井上 祐造

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 06-6345-1880
平成26年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	13,409	△2.0	1,647	51.3	1,572	61.5	959	73.1
26年3月期第2四半期	13,681	86.7	1,088	371.9	973	—	554	—

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 981百万円 (74.3%) 26年3月期第2四半期 562百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	62.15	—
26年3月期第2四半期	35.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	48,766	29,624	60.7	1,919.81
26年3月期	49,229	28,836	58.6	1,868.72

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 29,624百万円 26年3月期 28,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
27年3月期	—	12.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	0.3	3,400	△1.4	3,200	△0.4	1,900	5.2	123.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	15,465,600 株	26年3月期	15,465,600 株
27年3月期2Q	34,490 株	26年3月期	34,432 株
27年3月期2Q	15,431,186 株	26年3月期2Q	15,431,406 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融緩和策を背景に企業収益の改善や雇用・所得環境に改善がみられるなど、引き続き緩やかな回復基調で推移してきましたが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や海外経済の下振れによる影響が懸念され、景気の先行きに不透明感を残すところとなりました。

当社グループの属する不動産業界におきましては、住宅価格・金利に対する先高感や各種政策支援策の効果等もあり比較的堅調に推移する一方、用地取得競争の激化に伴う土地代の上昇、技術者・労働者不足と建設資材・人件費高騰に伴う建築コストの上昇により予断を許さない状況が続いております。

このような状況のもと、当社の主力事業であります不動産販売事業におきましては、新規発売物件の販売が好調に推移するとともに、全社的コスト削減に継続して取り組み収益の確保に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は134億9百万円（前年同期比2.0%減）、連結営業利益は16億47百万円（前年同期比51.3%増）、連結経常利益は15億72百万円（前年同期比61.5%増）、連結四半期純利益は9億59百万円（前年同期比73.1%増）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります不動産販売事業においては、引渡基準を採用しており、マンションの売買契約成立時ではなく、マンションの顧客への引渡をもって売上が計上されます。例年、マンションの引渡時期が特定の四半期（当期は第4四半期）に偏重する傾向があり、各四半期の売上高及び利益水準は著しく相違する傾向にあります。

セグメント業績は次のとおりであります。

不動産販売事業におきましては、外部顧客への売上高は115億26百万円（前年同期比4.6%減）、セグメント利益は18億12百万円（前年同期比55.0%増）となりました。

その他におきましては、賃貸事業、マンション管理事業、賃貸管理事業等により、外部顧客への売上高は18億83百万円（前年同期比17.3%増）、セグメント利益は2億74百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて4億63百万円減少して487億66百万円となりました。主な要因は販売用不動産及び仕掛販売用不動産の減少4億61百万円によるものです。純資産は7億88百万円増加して296億24百万円となりました。この結果、自己資本比率は60.7%となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動の結果、減少した資金は3億3百万円（前年同期は32億72百万円の減少）となりました。これは主に法人税等の支払額10億59百万円、仕入債務の減少15億2百万円等によるものです。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動の結果、減少した資金は9百万円（前年同期は2億39百万円の増加）となりました。これは主に定期預金の預入による支出2億73百万円、定期預金の払戻による収入2億70百万円、有形固定資産の取得による支出3百万円等によるものです。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動の結果、増加した資金は5億10百万円（前年同期は15億27百万円の減少）となりました。これは主にマンションプロジェクト資金として36億98百万円を借入れ、物件の引渡を行ったことに伴い借入金29億58百万円を返済したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期（連結・個別）の業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,640,383	12,840,855
売掛金	182,006	600,884
販売用不動産	17,471,079	15,660,425
仕掛販売用不動産	11,673,275	13,022,677
繰延税金資産	1,519,948	782,069
その他	570,928	459,290
流動資産合計	44,057,620	43,366,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,398,571	1,372,771
土地	2,876,971	2,876,971
リース資産(純額)	331,551	348,026
その他(純額)	83,115	78,118
有形固定資産合計	4,690,210	4,675,888
無形固定資産	39,643	36,160
投資その他の資産		
投資有価証券	212,679	247,017
繰延税金資産	55,154	268,461
その他	173,837	172,302
投資その他の資産合計	441,672	687,782
固定資産合計	5,171,526	5,399,831
資産合計	49,229,147	48,766,032

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,317,471	2,814,596
短期借入金	470,000	59,560
1年内返済予定の長期借入金	5,464,449	5,618,662
リース債務	62,404	66,430
未払法人税等	1,055,035	103,892
前受金	276,215	546,198
賞与引当金	153,027	156,341
その他	504,483	705,500
流動負債合計	12,303,087	10,071,181
固定負債		
社債	120,000	120,000
長期借入金	6,765,400	7,762,009
リース債務	304,812	316,737
退職給付に係る負債	143,877	151,003
役員退職慰労引当金	233,812	236,125
その他	521,565	484,192
固定負債合計	8,089,468	9,070,068
負債合計	20,392,555	19,141,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,000	1,983,000
資本剰余金	2,871,371	2,871,318
利益剰余金	23,990,405	24,756,573
自己株式	△62,348	△62,347
株主資本合計	28,782,429	29,548,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,162	76,238
その他の包括利益累計額合計	54,162	76,238
純資産合計	28,836,591	29,624,782
負債純資産合計	49,229,147	48,766,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	13,681,612	13,409,190
売上原価	10,649,927	9,376,323
売上総利益	3,031,685	4,032,866
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	283,379	476,166
給料及び賞与	791,567	839,653
賞与引当金繰入額	152,167	155,018
退職給付費用	36,654	37,542
役員退職慰労引当金繰入額	2,062	2,312
租税公課	102,920	132,938
減価償却費	29,219	27,717
その他	545,019	714,368
販売費及び一般管理費合計	1,942,991	2,385,718
営業利益	1,088,694	1,647,148
営業外収益		
受取利息	1,359	920
解約違約金収入	4,800	1,083
保証金敷引収入	3,947	12,027
助成金収入	3,243	5,700
その他	27,664	8,695
営業外収益合計	41,016	28,427
営業外費用		
支払利息	153,631	101,211
その他	2,497	1,964
営業外費用合計	156,128	103,176
経常利益	973,581	1,572,399
税金等調整前四半期純利益	973,581	1,572,399
法人税、住民税及び事業税	253,826	98,991
法人税等調整額	165,713	514,351
法人税等合計	419,540	613,342
少数株主損益調整前四半期純利益	554,041	959,056
四半期純利益	554,041	959,056

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	554,041	959,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,894	22,076
その他の包括利益合計	8,894	22,076
四半期包括利益	562,935	981,132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	562,935	981,132
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	973,581	1,572,399
減価償却費	62,807	67,315
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,764	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	7,125
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,062	2,312
受取利息及び受取配当金	△3,373	△3,445
支払利息	153,631	101,211
売上債権の増減額 (△は増加)	△39,815	△418,878
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,444,768	392,104
仕入債務の増減額 (△は減少)	234,168	△1,502,874
前受金の増減額 (△は減少)	△152,371	269,982
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△38,141	233,318
その他	△695,032	134,061
小計	△1,942,486	854,634
利息及び配当金の受取額	3,393	3,288
利息の支払額	△164,870	△101,141
法人税等の支払額	△1,168,719	△1,059,959
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,272,682	△303,177
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△73,500	△273,000
定期預金の払戻による収入	320,000	270,000
有形固定資産の取得による支出	△5,525	△3,955
無形固定資産の取得による支出	△295	△1,339
投資有価証券の取得による支出	△1,852	△2,040
その他	455	365
投資活動によるキャッシュ・フロー	239,282	△9,968
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	470,000	△410,440
リース債務の返済による支出	△23,304	△31,142
割賦債務の返済による支出	△5,772	△5,273
長期借入れによる収入	4,057,100	3,598,000
長期借入金の返済による支出	△5,832,680	△2,447,178
自己株式の取得による支出	△136	△129
自己株式の処分による収入	—	77
配当金の支払額	△193,044	△193,295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,527,837	510,618
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,561,237	197,472
現金及び現金同等物の期首残高	15,829,338	12,020,716
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,268,100	12,218,188

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	12,076,851	12,076,851	1,604,760	13,681,612	—	13,681,612
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	8,060	8,060	△8,060	—
計	12,076,851	12,076,851	1,612,821	13,689,673	△8,060	13,681,612
セグメント利益	1,169,914	1,169,914	252,268	1,422,182	△448,601	973,581

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業及び不動産仲介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△448,601千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△448,601千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	11,526,177	11,526,177	1,883,012	13,409,190	—	13,409,190
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,146	22,146	9,649	31,795	△31,795	—
計	11,548,323	11,548,323	1,892,662	13,440,986	△31,795	13,409,190
セグメント利益	1,812,852	1,812,852	274,025	2,086,877	△514,478	1,572,399

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業及び不動産仲介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△514,478千円には、セグメント間取引消去△339千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△514,139千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。